

# 高沢かずもと区政通信

## 議案討論・予算総括質問と連続で登壇！



板橋区議会・平成29年第1回定例会（2月8日告示、3月23日閉会）では、29年度予算（一般会計と特別会計の4本）と28年度補正予算（同じく4本）と条例など議案17本・意見書1本が可決されました。

高沢一基は、文教児童委員長として審議を進めるとともに、3月7日には議案（訴訟上の和解）に対する討論を本会議場で行ったのを始め、3月21日の予算審査特別委員会の総括質問で60分間にわたり質疑を行ないました。

これからも皆様の声を区政に届けます。ご意見ご要望などをお気軽にお聞かせ下さい。



### 予算総括質問！

3月21日、以下の項目について60分間の質疑を行いました。今回は教育を中心に行いましたが、これからも「子どもたちを守る！」ため、積極的な提言を行ないます。

#### ①義務教育学校・小中一貫校について

9年間の一貫教育を行う義務教育学校等に対する評価を聞くとともに、「学年の区切りを4-3-2年に分けること」による情操教育上の効果を指摘し、「施設を一体にして小中の教員が同じ職員室で勤務すること」による学習指導上の有効性について示しました。また、区が29年度より実施する「小中一貫教育に関する検討会」の検討体制と今後の議論を



ただし、「いたばし学び支援プランにおける小中一貫カリキュラムについて」「魅力ある学校づくりプランに於ける義務教育学校等の位置付について」を質問しました。



#### ②小中連携教育について

区内23の中学校区で実施して来た「学びのエリアの現状について」聞くとともに、将来の義務教育学校導入を見据えて「小中が隣接している学びのエリアに対する支援を行うこと」、小中連携教育の効果を上げるために「通学区域の小中一致」を進めるべきことを提案しました。



#### ③中学生の部活・生活指導について

他部活の試合応援を禁止した指導が中学校であったことを紹介して、禁止する取り決めなどが存在しないことを明らかにしました。また、他校

生徒との交流を禁止した指導についても実例を紹介して、そのような取り決めが存在しないことを明らかににして、中学校における独特な部活・生活指導の慣習について注意をうながしました。

#### ④不登校児童・生徒への学習支援について

学習支援の現状を聞くとともに、フレンドセンターでの学習支援強化を提案しました。

#### ⑤ふるさと納税といたばし応援基金について

ふるさと納税の課題に対する区の認識をただし、その減収対策として区内著名企業の製品によるふるさと納税を提案しました。また、政策の目的別に寄附できる「いたばし応援基金」の積極的な広報を求めるとともに、全国からの寄附が期待できるクラウドファンディング等、特定施策への寄附活用を提案しました。



尚、事前に質問通告していました「⑥旧清水図書館の解体と跡地活用について」は時間がなくなってしまいましたので、別の機会に質問させていただきます。



### 平成29年度板橋区一般会計予算成立

予算規模	約206.9億円（前年度比2.1%増の過去最高）
歳出構成	
議会費	約9億3千万円（構成比0.5%）
総務費	約23.5億8千万円（11.4%）
福祉費	約12.34億4千万円（59.7%）
衛生費	約7.5億4千万円（3.6%）
資源環境費	約8.3億円（4.0%）
産業経済費	約1.7億円（0.8%）
土木費	約14.5億1千万円（7.0%）
教育費	約22.8億7千万円（11.1%）
公債費	約3.6億6千万円（1.8%）
その他	約3億2千万円（0.1%）